

はじめに

平素より地域の感染症対策に御協力いただきありがとうございます。
医療機関向け情報には **医** を、一般施設向け情報には **全** をつけています。
原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。
全数報告：第4週～6週(1/19～2/8) 定点報告：第2～6週(1/5～2/8)

全数報告疾患情報

医

市川保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています

※定点報告疾患については、第2週～第6週のグラフを別添しております

2類感染症	4～6週	累計（年）
結核	7	12

5類感染症	4～6週	累計（年）
百日咳	7	9
梅毒	1	1
水痘(入院例)	1	1
麻しん	2	2

発生動向トピックス

TOPICS 1

管内において麻しんが発生しました

令和8年1月21日及び令和8年2月4日に市川保健所管内において麻しんが発生しました。患者はどちらも管内在住の40代女性で、1例目は、発症前にシンガポールやインドネシアへの渡航歴があり、予防接種歴は不明でした。2例目は、1例目の患者との接触があり、予防接種歴は1回でした。習志野市内においても麻しんが発生しており、千葉県では本年の累計は3例となりました(表1)。全国では、2026年第5週に栃木県で3例、東京都、神奈川県及び大阪府で各2例、北海道、埼玉県、千葉県、新潟県及び京都府で各1例の計14例の届出があり、2026年の累計は23例となりました。23例のワクチン接種歴は、なし6例、不明6例、1回接種8例、2回接種3例でした。

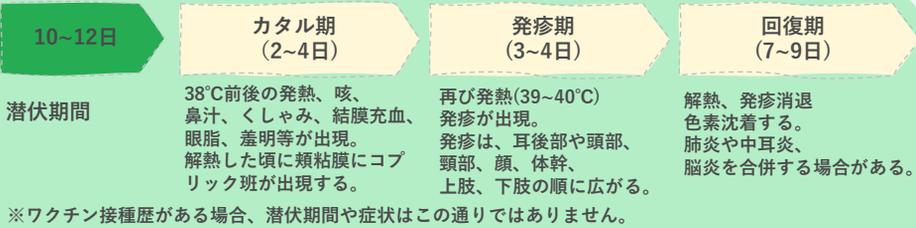
世界的にも、麻しんは2023年以降、ワクチン接種率の低下や海外旅行者の増加により、各国で流行が拡大しています。日本国内でも、免疫を持たない人への感染が懸念され、厚生労働省や自治体が注意喚起を行っています。渡航前に渡航先の情報を確認し、予防接種回数が2回に満たない、接種歴が不明で御心配な場合は抗体検査を受けることも選択肢の一つです。

No.	保健所	性別	年齢	病型	発症日	診断日	診断週	接種歴		遺伝子型	備考
								1回目(年齢)	2回目(年齢)		
1	市川	女	40代	麻しん(検査診断例)	1月13日	1月21日	4週	不明	不明	B3	渡航・滞在先(インドネシア、シンガポール)
2	松戸	男	30代	麻しん(検査診断例)	1月16日	1月26日	5週	無	無	B3	
3	市川	女	40代	麻しん(検査診断例)	1月31日	2月4日	6週	1歳	無	B3	No.1の接触者

表1 2026年千葉県の届出状況

麻しん

典型的な症状



感染経路

■空気感染 ■飛沫感染 ■接触感染

ウイルスは、感染者が咳やくしゃみをした際に空気中に放出され、それを吸い込むことで感染する。また、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることでも感染が広がる。

※麻しんは非常に感染力が強く、症状が出る前日から他人にうつす可能性がある。そのため、症状が出ていない時期から周囲への注意が必要である。

※換気が不十分な室内では、患者が退室した後でも、空気中にウイルスが残存するため、最長2時間程度は感染リスクがあるとされている。

感染対策

■予防接種が有効

定期接種 第1期：1歳の1年間(1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで)
第2期：5歳以上7歳未満で、小学校入学前の1年間

平時の対策について

一般の方へ

麻しんは空気感染するため、手洗いやマスクでは十分な予防ができません。そのため、ワクチンによる予防が最も重要です。日本においては、予防接種法において第1期(1歳児)と第2期(小学校入学前1年間)を対象として、麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の定期接種が導入されています。2回接種で十分な免疫が付きまます(97~99%)。

海外渡航前は必ず御自身の予防接種歴を確認してください。

生年月日	予防接種回数
~1972年9月30日	接種なし ※自然感染による免疫を獲得している場合が多い
1972年10月1日~1990年4月1日	1回接種のみ 1回接種のみだと免疫が不十分な可能性がある
1990年4月2日~2000年4月1日	1回接種のみ (特例措置対象者は2回接種している場合があるため接種歴の確認をしましょう)
2000年4月2日~	2回接種

表) 麻しんの予防接種状況

施設(特に小学校、保育園、幼稚園)の方へ

保育園や学校等の施設では、麻しん発生時に備えて、園児や生徒、職員の予防接種状況を把握しておくことが重要です。特に、MR第1期、第2期の接種時期に合わせて確認しましょう。予防接種を受けていない場合は、接種の勧奨を行いましょう。確認時は、「記憶」ではなく母子手帳等の「記録」に基づいて確実に把握しましょう。

令和6年度にワクチン供給不足があったことから、特例として2027年3月31日までの2年間、該当する未接種者について、各自治体の判断のもと定期接種が認められています(表3)。詳細は「麻しん及び風しんの定期的予防接種に係る対応について」やお住まいの自治体HP等を御確認ください。

時期	第1期 (1歳)	第2期 (5歳)
全国	92.7%	91.0%
千葉県	94.1%	92.3%
市川市	91.7%	92.6%
浦安市	90.6%	93.6%

※流行を防ぐには95%以上を保つことが必要

表2) 2024年度麻しんワクチン接種率

特例措置の対象者

1期	令和4年4月2日から 令和5年4月1日生まれの方
2期	平成30年4月2日から 平成31年4月1日生まれの方

表3) 特例措置の対象者

医療機関の方へ

医療機関においては、診断前の麻しん患者が受診する可能性があり、発症、診断された際は周囲に大きな影響を与えます。入職時職員や実習生等の麻しん罹患歴や予防接種歴、抗体価を確認しておくことが重要です。確認時は、「記憶」ではなく母子健康手帳等の「記録」に基づいて確実に把握しましょう。

受診時のお願い

発疹、発熱などの麻しんのような症状がある場合は、症状や海外渡航の有無等を事前にかかりつけ医または医療機関に電話等で伝え、指示に従って受診してください。医療機関へ移動される際は、周囲の方への感染を防ぐためにもマスクを着用し、公共交通機関の利用は可能な限り避けてください。

【参考】JIHS「学校における麻しん対策ガイドライン第二版」

https://id-info.jihs.go.jp/manuals/guidelines/measles/school_201802.pdf

【参考】JIHS「医療機関での麻疹対応ガイドライン第七版」

https://id-info.jihs.go.jp/idsc/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/medical_201805.pdf

【参考】JIHS「麻疹発生動向調査2026年第5週」

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/2026/meas26-5.pdf>

【参考】千葉県感染症情報センター「千葉県の麻しん発生状況(2026年第6週)」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202606measles.pdf>

TOPICS 2

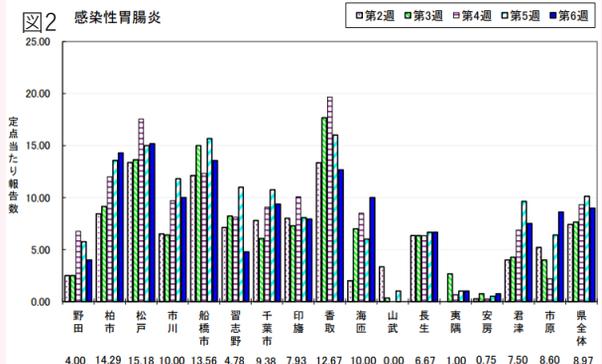
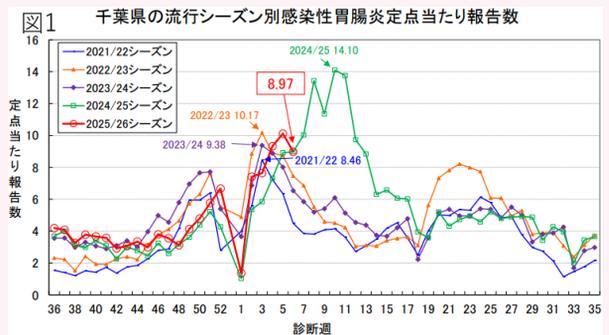
感染性胃腸炎に注意しましょう！

2026年第6週の千葉県全体の定点当たり報告数は、前週の10.12人から減少して、8.97人となりました。地域別では、松戸（15.18）、柏市（14.29）、船橋市（13.56）保健所管内が多い状況です。

市川保健所管内の施設について、感染性胃腸炎の集団発生報告が1月は13件ありました。2月(2月12日時点)においても5件報告があり、依然として注意が必要な状況です。

感染性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルス、アデノウイルスなどさまざまなウイルスや細菌によって引き起こされ、嘔吐・下痢・腹痛・発熱などの症状がみられます。特にノロウイルスは感染力が非常に強く、少量のウイルスでも感染するため、家庭や施設など集団生活の場では一気広がる可能性があります。

感染予防のために、流水と石鹸を用いた手洗いの徹底と、感染性廃棄物の適切な処理方法についての確認を行いましょう。



【参考】千葉県感染症情報センター「2025/2026シーズン 千葉県の感染性胃腸炎発生状況 2026年第6週」
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202606gastro.pdf>

インフルエンザ感染症

医 全

⚠️ インフルエンザ警報発令中 ⚠️

—— 定点医療機関における感染者数の報告は増加傾向です

市川保健所管内インフルエンザ発生状況（人）

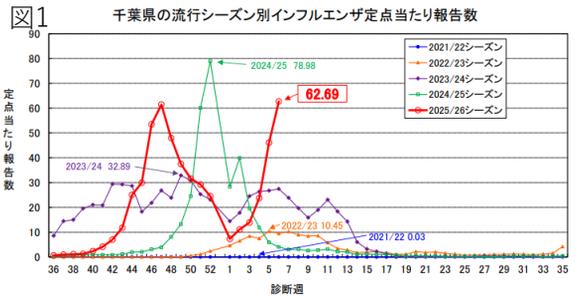
報告数	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
	111	1246	0	0	96

※型非鑑別キット
（医療機関からの型報告なく不明な 94 例を除く）

2026年第4週から第6週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめた表です

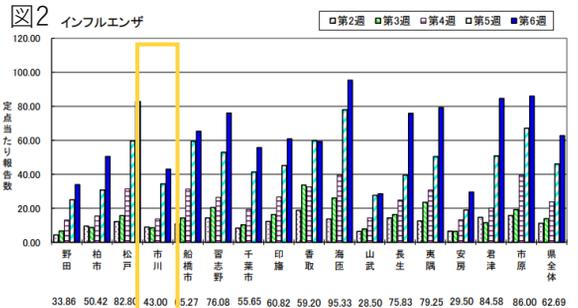
第6週の千葉県全体の定点当たり報告数は、62.69(人)でした(図1)。市川管内の報告数は、43.00(人)でした(図2)。

第6週に千葉県内で報告のあった10,382例のうち、A型512例(4.9%)、B型9,774例(94.1%)であり、B型が多い状況です。



感染対策

- ①手洗い・手指衛生
- ②マスクの着用・咳エチケット
- ③室内の換気 ④室内の湿度の保持
- ⑤人込みを避ける ⑥ワクチン接種



【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202606influenza.pdf>

【参考】厚生労働省「令和7年度急性呼吸器感染症(ARI)総合対策に関するQ&A」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/QA2025.html

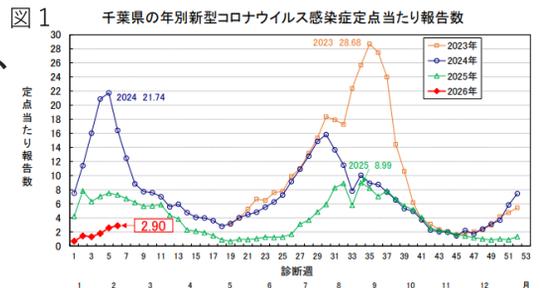
新型コロナウイルス感染症

医 全

—— 定点医療機関による感染者数の報告は増加傾向です

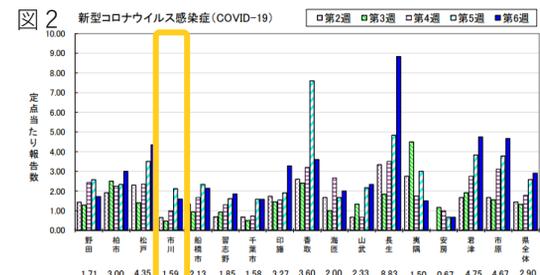
第6週の千葉県全体の定点当たり報告数は、2.90(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、長生(8.83)、君津(4.75)、市原(4.67)保健所管内でした。

市川保健所管内の報告数は、前週から減少し、1.59(人)となっています(図2)。



感染対策

インフルエンザを予防する方法と同様です



【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202606covid19.pdf>

【参考】千葉県・新型コロナウイルス感染症について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵袭性髄膜炎菌感染症)の発生届を御提出いただく際は、発生届(オンライン・FAX等)の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします。なお、閉庁時であっても速やかに保健所へお電話いただきますようお願い申し上げます。
- ・2月1日より疾病対策課の電話番号が変更となりました⇒【047-377-1104】
- ・閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターに御連絡をお願いいたします。



◀◀ 感染症法に基づく 医師の届出ハンドブック

https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/pamphlet_A4.pdf

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまで御連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任において御利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

配信元

千葉県市川健康福祉センター
(市川保健所)
いちうら感染症情報
ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

市川保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

◆ 管内 ▲ 県全体 警報基準値 解除基準値
 マイコプラズマ肺炎は基幹定点のみ COVID-19、急性呼吸器感染症（ARI）、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎は警報基準値等の設定なし。

